第1号

よかわＲＭＯだより

発行日：令和８年１１月１日
発行者：農村ＲＭＯ
よかわ活性化協議会
三木市吉川町吉安222
道の駅よかわ山田錦の館内

吉川町では、昨年度から「農村型RMO（地域運営組織）事業」による新たな「よかわづくり」がスタートしています。
吉川町の農村ＲＭＯの取組みについてお知らせします。

1 農村型ＲＭＯ事業とは

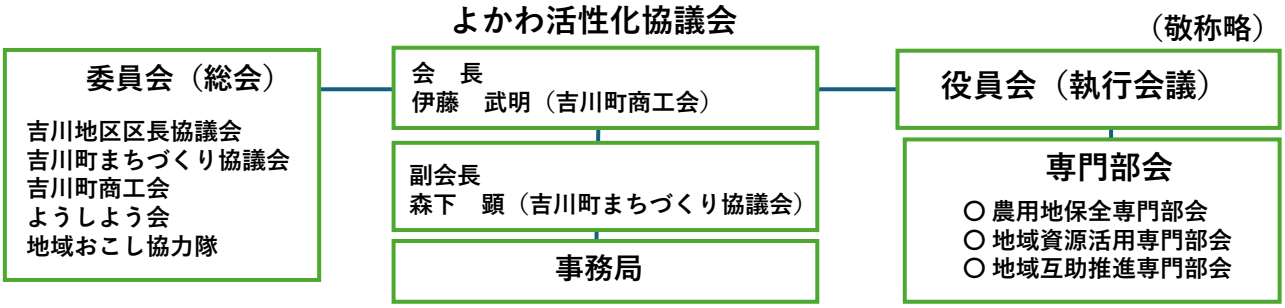
農村地域で地域コミュニティを維持していくために、地域運営組織（ＲＭＯ※）により「農用地の保全」「資源を活かした経済活動」「助け合いの生活支援」等の地域づくりを進めていく取組みです。

この事業は、町内を区分せずに吉川町全域を対象として取り組んでいきます。

※農村型ＲＭＯ（農村型地域運営組織：Region Management Organization）

2 よかわ活性化協議会

吉川町の農村RMOを推進するために、吉川町まちづくり協議会、吉川地区区長協議会、吉川町商工会、ようしよう会及び地域おこし協力隊が集まって「よかわ活性化協議会」を令和８年４月２３日に設立しています。



3 めざすところ（ビジョン）

この事業をスタートするにあたり、ワークショップ（３月１日）をはじめよかわ山田錦まつりや吉川町公民館、吉川図書館で吉川町がめざすビジョン（展望）についてみなさまに意見を募集し、５３０の提案をいただきました。

いただいた提案を協議会に諮り、わたしたちがめざすビジョンとして次のように定めました。

（展望：vision）
農・しごと・くらしを次の世代に引き継げるまち

このビジョンの実現をめざしいろいろな取り組みを進めていきます。進捗状況は、ビジョンボード（制作中）でお知らせしていきます。

4 よかわ活性化協議会のしごと

次の世代に引き継ぐ土台づくり

よかわ活性化協議会は、ビジョンに掲げるように吉川町を元気な姿で次の世代に引き継いでいく土台を築くことをめざし、令和８年度は次の取り組みからスタートしています。

農用地の保全

・農家が抱える課題のひとつ草刈りなど、農業用施設の保全を支援します。
・耕作放棄地の出現の抑制に着手します。
・農村・農業マンパワーの充実をめざします。

①多面的機能支払交付金事業の広域化に９地区が参加

町内２７地区で多面的機能支払交付金事業に取り組んでいます。

しかし、事務をする人がいないなどからやめる地区があります。そこで、各地区協議会の事務を広域化して負担を減らす試みとして、金会、福吉、北水上、上松、湯谷、新田、上荒川、前田、上中の９地区で「吉川地区協議会」を設立しました。

この広域協議会の事務は、よかわ活性化協議会で行っています。

（広域協議会の事務の内容）
１会計事務補助
２活動記録・出納簿・証拠書類の整理、実績報告書の作成
３長寿命化工事の代行（地区の要望により工事の設計・入札・契約・現場管理・完成検査・精算）
５検査・監査・対応補助（市や・県の検査の対応）
６関係機関（市、県など）との連絡調整、その他、関係事務

② ラジコン草刈機のレンタルによる農作業の支援

農村・農家の大きな負担となっている草刈り作業を軽減したいと考えます。

協議会では、９地区を対象にラジコン草刈り機のレンタルできる準備を進めています。



③ 吉川中学生にラジコン草刈機の体験

最新の農業作業を体験し、少しでも農業に興味を持ってもらうために９月１０日に吉川中学校の２年生にリモコン草刈り機の作業体験を行いました。

④遊休農地対策に向けた現地調査

遊休農地の新規耕作者のマッチング、草刈り代行などの実施に向けた調査をしていきます。

令和９年度三木市地域おこし協力隊　募集中

地域おこし協力隊になって、三木・吉川に来て・見て・住んで（移住・Uターン）地域おこし活動をしながら、新規就農をめざしませんか。よかわ活性化協議会がお世話します。

随時、新規就農者現地見学会も募集中！

地域資源の活用

・地域の農産物のブランディングを行います。
・地域商社を設立し地域マーケティングにより販路開拓、新商品開発などを行います。
・高齢社会に対応する吉川地域内の農産物流通システムをつくります。

①「地域商社」の設立

㈱吉川まちづくり公社で「地域商社」事業をスタートします。
〇農産物の付加価値を高めるようブランディングを行います。
〇市場・生産者調査、新商品開発などマーケティングを行い地域の販売力を高めます。

②地域内の農産物の流通システムづくり

高齢化社会に対応した地域内の農産物流通システムの調査研究を行います。

地域互助の推進

・フレイル予防で健康寿命を延ばします。（自助）
・認知症サポーターなどの養成や福祉マップでくらしの知識を高めます。（共助）
・交流型の助け合い社会を普及・啓発し地域互助のしくみをつくります。

①地域にある福祉資源を調査し「福祉資源マップ」にまとめる

吉川の人が利用しやすい施設（介護、医療・子育て）、サービス（内容、窓口）のマップをつくります。

②個々人の福祉のスキルを高める

「認知症サポーター養成講座」を１１月２８日に開きます。（折り込みチラシ参照）

③フレイル予防講座

「健康寿命をのばすフレイル予防講座」を１１月２６日に開きます。（裏面参照）



農村型ＲＭＯ事業で吉川町を次の世代に引き継ぐ土台作りにチャレンジします

健康寿命をのばす フレイル予防講座

住み慣れた地域で人生いつまでも元気にくらしたい。
そのためには、介護状態にならないよう「健康寿命」を延ばしましょう。
介護が必要となる手前の虚弱な状態をフレイルといいます。フレイル予防は、「運動、栄養、社会参加」を促進することで、みなさんの健康寿命をのばす効果が期待できます。

と　き：令和８年１１月２６日木曜日
時　間：　午前１０時～１１時３０分
ところ：道の駅よかわ
　　山田錦の館　研修室
持ち物：筆記用具、上靴、水筒、タオル
プログラム：①フレイル１１チェック
　　（２０分）
　　～　休憩　～
　　②いすヨガ講座（６０分）
申し込み：不要（先着順４０名）
参加費：無料（体験講座のため）

ヨガ講師：こさか　めぐみ先生
　　（みっきい生涯学習講師）
老若男女どなたでも、心地よさを感じられるヨガです。
初心者向けのやさしいヨガ、シニア向けの椅子ヨガなどを楽しみましょう。

お問い合せ
農村ＲＭＯよかわ活性化協議会
事務局　（山田錦の館内）
☎７６－２４０１



自分の健康は、自分で守りましょう。

地域おこし協力隊募集

三木市の農村地域では人口減少が進み、農業の担い手・後継者の不足とともに、地域の活動を支えるマンパワーが低下しています。
そこで、農村地域の活性化や地域力の維持・強化を目的として、地域の皆さんと協力して地域おこし活動に意欲的に取り組んでいただける「三木市地域おこし協力隊」を募集します。

募集人数　地域おこし協力隊（㈱吉川まちづくり公社嘱託社員）若干名

活動概要　「道の駅よかわ」を主な活動拠点に、吉川町、口吉川町、細川町の農村地域の新たな活性化に取り組んでいただきます。
〇よかわ活性化協議会の「農村ＲＭＯ事業」企画立案・運営
・多面的機能支払交付金事業の広域協議会の事務
・地域ブランディング
・地域マーケティング（販路開拓、新商品の開発、販売促進　など）
〇まちづくり協議会などと話し合いを進めて、地域おこし活動
※口吉川町については、地域おこし協力隊員が地域おこし活動を進めています。

勤務条件等　３か年を期限に、新規就農をめざし自ら就農（半農）する傍ら、吉川まちづくり公社（半Ｘ）に勤務（週3日～4日）、いわゆる「半農・半Ｘ型」の雇用形態でまちおこし活動に従事していただきます。

〇身分　　㈱吉川まちづくり公社（活動支援団体）の嘱託社員

その他、隊員の募集のお問い合わせは、道の駅よかわ（㈱吉川まちづくり公社）まで

問い合せ

〒673-1114　兵庫県三木市吉川町吉安２２２番地
　　道の駅よかわ　（㈱吉川まちづくり公社）担当：岩崎
Tel:（0794）76－2401（代表）
Email：michinoeki.yokawa@gmail.com
※電話連絡は平日（火曜日～金曜日）9:30～17:00まで受付（12:00～13:00を除く）